SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

								主な	SDGs ((17ゴ-	-ルと169	ターゲッ	ト)関連項	目	
٦	b テ	非該	₹ 4 ₹ □	取組	具体的な取組	1	2 3	4 5		7	8 9			14 15	16 17
=	ゴリ	非該 当	チェック項目	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	155 25 MHI	3 Inter	4==== 5== M ©	6 ::::	7 **** (A)**	8 mm 8	10 (2012)** 11 (1012)**			17
						futtel .	<u>~</u> å			0		←⇒ Alfin	∞	10	
			【差別の禁止】		【予定】男女差別なく、雇用機会を作り、就業規則の			5.			8.5	10.2			16.1
1			・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差 別がないことを確認している	基本	整備をしていく			5.			8.7	10.3			16.2
	-		別がないことを確認している					5.			8.8				16.7
			【ハラスメント禁止】	++				5.			8.5				101
2			・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	【予定】ハラスメントを禁止する旨を規則に定めていく			5. 5.			8.8				16.1
	F							5.)						
			【労働時間】	#+	【文本】相叫一口其十类似叶明之中以7						8.5				
3			・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	【予定】規則により基本労働時間を定める						8.8				
4			【外国人労働者】	基本	外国人労働者の所属無し			4.4			8.7	10.2			
			・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	- 24	ア国スカ 関名 V/// 周飛し			7.7			8.8	10.3			
5	人		【労働安全衛生】	基本	週1回の現場のみまわりと注意喚起を行っている		3				8				
	人 権 		・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる												
	٠ <u>.</u>														
6	労働		【メンタルヘルス】	基本	【予定】ストレスチェックシートを活用し、ストレス軽減に対応し		3								
	[±/J		・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる		TIX										
	F		「だノボーン・ク学】												
7			【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取	基本	社員それぞれの役割に合わせた労働環境の整備をしている			5.			8.5	10.2			
			り組んでいる		EX CITCLES COLLEGE IN CASA AND AND AND AND AND AND AND AND AND AN			5.	5			10.3			
8			【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	業務に必要な資格や免許の積極的な取得を進めている			4 5.	5		8 9				
			・適切な能力用光、教育訓練の儀式を使来具に提供している												
			「ハ ナ +> +> +> 用 3									10.2			
9			【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	【予定】同一労働同一賃金等の原則に沿った体制を整備する			5.	5		8.5	10.2			
			一般に対しています。 一般に、 対象に、 対象に、 はいかいには、 これには、 これには、 には、 これには、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、									10.5			
			【健康経営】												
10			・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ			3				8				
			【廃棄物】	#-	ウカルリハロリー/ロケリ hn mm *** オレエン・・・・							11.0	10.4	141	
11			・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	廃棄物は分別して保管し、処理業者に委託している							11.6	12.4	14.1	
	F								-						
12			【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】	基本	 エネルギー使用量の把握削減に努めている					7.3			13		
12			・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	本 本	エネルイー使用重の化佐削減に劣めている					1.3			13		
	F														
13			【省エネ・温暖化対策の計画・取組】	基本	【予定】自社設備機器を省エネ機器に変更していく					7.2			12.4 13.3		
			・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる							7.3					
	_		【有害化学物質】												
14	環培		・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組ん	基本	ホルムアルデヒド放散区分がF☆☆☆☆(フォースター)の建材を 使用し、施工している		3.9		6.3			11.6	12.4		
	境		でいる												
			7 L 4L 47 14 LL 3												
15			【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	再利用可能な建材を利用し生物多様性保全に配慮している				6.6					15	
			ロは加力が上ガグでは「上心水に心が育と又はでないの」出慮している												
			[0.D.o.##]												
16			【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	プリンタートナーのリサイクル、不要書類を社内用コピー用紙 やメモ用紙としている								12.5	14.1	
					7,0,00										
			【水の管理】						6.4						
17			『小の音母』 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	節水トイレを使用している				6.6						

							主なSI	OGs (17ゴー	-ルと	169ター	ゲット)	連項目		
カテ	非該	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1	2 3	4 5	6	7				13 14	15 16	
ゴリ	当	7 = 7 7 7 7 1	レベル	併せて記載してください。)	156 MH	2 === 3 ===============================	4 mm 5 mm 5 mm 6	<u>&</u>	7	8 #### ***	9 mm 10 cmm (\$\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	11 :::::::::::::::::::::::::::::::::::	13 mars. 14 mars.	16 thank	***
18		【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ			3.9		6	7			12	13.3 14	15	
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ【 -	5定】ホームページによりZEH住宅推進を掲載している								12.6			
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ 太	陽光パネルの設置の提案をしている					7.2				13		
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ 【 ⁻	P定】現場から出た木材を燃料とし、薪ストーブを使用する								12.2	13 14	15	
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 社	内浸透を図っている										16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本 社	内で周知、浸透を図っている										16	
24 公 正		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本 知	的財産を適切に管理し保護に努めている						8.2 8.3	9				
な事業 [25] [7] [7]		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本 個	人情報漏えいに配慮して適切に管理している										16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ 取	扱いはありません										16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の 防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、 共に取り組んでいる	チャレンジ				5			8	10	12	13 14	15 16	17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		部による第三者機関に検査委託し安全性の確保に取り組 でいる	A	3.9						12.4			
製 29 品 · サ		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本 協	力業者と意見交換を行い品質を保証する仕組みを構築し いる							9				
I ビ ス		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ ごて	計段階で自然エネルギーを取り入れられるプラン作成をしいる	,			6				12	13 14	15	
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		1	2 3	4 5	6	7	8	9 10	11 12	13 14	15 16	17

				5 U U L 5 L5						(17ゴ-		- 169タ-						
	非	該 チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1.55 5444	2	3 2		6	7	8	9 1			13	14 15	16	
32	k +	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	工事前の近隣住民への挨拶、イベント開催を通じ 事業地域への影響を把握し改善に取り組んでいる			4					9	11			14 15		17
地 域 貢献	会貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	会社周辺の清掃活動を行う			2	ļ					11			14 15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	国産材の仕様を推進していく							8	9	11	12	13			
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	社内に経営理念を掲示・唱和している							8	9						17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令遵守の重要性を社員と共有している													16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	専門部署はないが経営理念にのっとって環境への配慮をすべく社員一人一人が取り組んでいる													16	
38 糸	l t	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	イベントを通じOB様とのつながりを大切にし、より良い企業活動へつなげている													16	17
39 第		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	お客様アンケートによる評価にもとづき担当者のみならず社 員全員が適切に取り組んでいる													16	
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動 が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ														16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】事故や災害などの発生における事業継続計画を立 案していく								9	11		13 13.1		16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	【予定】後継者候補含め今後検討していく							8	9						17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7 8	9	10	11 1	2 13	3 14	15 16	3 17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取 り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)